



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

Serve to Change Lives

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 川島 啓晃
- 副会長 / 依田 邦彦・溝口 明範・南條 恭有紀
- 幹事 / 三浦 新介 副幹事 / 川田 英史
- 例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
- 例会場：静岡グランドホテル中島屋
- 事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F / TEL 054-254-5611

2021-2022年度RI会長 シェカール・メータ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

令和3年7月12日(月)

No.1407
第1504回 例会

ゲスト

国際ロータリー第2620地区 ガバナー 甲府北RC 小林 聡一郎 様	国際ロータリー第2620地区 地区幹事 甲府北RC 中尾 均 様	国際ロータリー第2620地区 静岡第3グループ ガバナー補佐 清水北RC 八木 伸廣 様	国際ロータリー第2620地区 静岡第3グループ ガバナー補佐 事務局 清水北RC 望月 重伸 様	静岡東RC 佐橋 徹 様
---	---	--	--	-----------------

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ● ソングリーダー：赤堀 英立 会員

川島 啓晃 会長の時間



先週7月5日、新会員が3名入会して頂き、また安藤理事の委員会で歓迎会して頂きました。委員会の皆さん有難うございました。

さて本日は、第2620地区2021-2022ガバナーの小林ガバナーの公式訪問です。本日5時より会長幹事会にて、2021-2022のガバナー方針、そして今後の取り組み方など、ガバナーよりお話を聞きさせていただきました。この後ガバナーより30分スピーチをしていただきます。

今日は山梨からお越しいただきましたが、山梨県といえば、ぶどう、桃、ワインとすぐ思いつきますが、マグロの一人当たりの消費量は全国第2位、一位は静岡です。魚介消費量アサリは山梨県は全国一位です。人口10万人あたりの店舗数では、山梨県が日本一位なのは、寿司屋、モスバーガー、すき家、ガスト、セブンイレブン、デリーヤマザキなどがあります。そして健康寿命も日本一です。

今年9月には、中部横断道が開通します。非常に近い山梨県になります。ガバナーは、甲府北ロータリークラブです。例会場所は湯村温泉に在る常盤ホテルですが、このホテルは昭和天皇、平成天皇も宿泊された格式あるホテルです。私もこのホテル宿泊した事があります。山梨県はとても良い所です。皆さん是非、開通後、山梨に行ってください。

そして今日は、ガバナーのお話をしっかりと聞き、今後の中央ロータリークラブの在り方についての参考にしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

幹事報告 三浦 新介 幹事

- ・7/19 休例会
- ・7/26 委員会開催日
- ・8/2 理事会 CF(会員増強)
- ・8/9 休例会
- ・8/16 休例会
- ・8/20 納涼例会(クロスロード)
- ・8/23 休例会
- ・8/30 委員会開催日

スマイル報告 岡崎 秀威 会員

■会員からのスマイル 総額/21,000円

- 川島会員、依田会員、三浦会員、川田会員、溝口会員、南條会員
..... 本日は、小林ガバナー他4名をお迎えして。
宜しくお願い致します。
- 大杉会員、安藤会員、岡崎会員、増田会員、小林会員、
是永英和会員、山田会員
..... スマイルマンデーします。
- 望月威男会員..... ガバナーの御訪問を祝して。
- 長嶋会員..... 誕生日のお祝いいただきました。
- 加藤会員..... 新会長、健康で1年頑張ってください。
- 松下会員..... 小林ガバナーをお迎えして。

国際ロータリー第2620地区
ガバナー
甲府北RC
小林 聡一郎 様

ガバナーのお話し



●共存の中にこそ自分を生かす道がある

私たちはクラブをかけがいのない場と思い、例会を友愛や学びの場として尊く思ってきました。そして互いを思いやりながら、その心を地域や世界に向けて視野を広げ、活動を広げてきました。日本的な感性でそのようなロータリーを形成し発展させてきたのだと思いますが、日本という風土に見事に適合したロータリーだと思います。

一方世界的には、奉仕活動を主体にロータリーを考える傾向にあり、ロータリー財団のポリオ根絶を始めとする取り組みのように、より多くの会員でより大きな奉仕活動を目指すこととなります。実際世界では、それだけ多くのニーズが存在し、ロータリアンの支援を必要としていることも現実です。

●RI会長テーマ「SERVE TO CHANGE LIVES」

今年度のシェカール・メータRI会長はテーマに「SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しよう—みんなの人生を豊かにするために」を掲げられました。そしてキーワードは「GROW MORE DO MORE」で、若い世代と女性をロータリーに迎え入れて会員基盤を強くし、人々の人生が豊かになるよう奉仕活動をしましょう、と要請されました。世界的なニーズに応えるロータリーの傾向に合致した年度テーマだと思います。

●Onlineで新たなつながりを

ワクチン接種が進んでいるとはいえコロナ禍で視界不良のクラブ運営になりますのでご苦労されると思いますが、クラブに軸足をおいた例会と奉仕活動のバランスを上手にとり、会員相互の連携を強め、地域や世界で奉仕活動をしてくださるようお願いいたします。

●ロータリー未来形成(Shaping Rotary's Future)

今年初めにRIは「未来形成(SRF)」という新たなプラン概要を提示しました。主には2030年から始める管理方法改革のためのプランで、2022年4月の規定審議会での審議対象になると言われています。現在分っているのはここまでで、これから提示に対しての意見を取り入れながら形成されていくことですから、具体的にどのようなものになるのかは現状でははっきりしません。しかしこのようなロータリーの未来に向けての取り組みが始まっていることだけをご承知置きたいかと思います。今年度これがどのように動き、地区としてどのように対処していくのかも手探り状態ですが、将来の地区にとって不利にならないような検討だけはしていかなければならないと思っています。

クラブ会長、幹事を始め、会員の皆さまと一緒に、本年度の第2620地区が「GROW MORE DO MORE」出来ますよう、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

委員会報告

- ・収支決算報告(針谷会員)
- ・会員増強財団米山常任委員会(松下委員長)
- 7/10 地区財団セミナー参加報告
- マイロータリー登録、ロータリーカード入会のお願い

出席報告

小林 委員

7月12日(月)		
奉仕プロジェクト常任委員会	41%	全体 67%
クラブ管理運営・広報常任委員会	71%	
会員増強・財団米山常任委員会	70%	

- ・総会員数43名(出席義務会員37名+出席免除会員6名)
- ～出席率向上へのご協力をお願い致します～